

さるびあ

2013年
(平成25年)5月

第14号

運営理念
つながる
"きずな"
広がる
"笑顔"
あなたしさの
お手伝い



今年度は表紙写真で

五色町の風景をご紹介します。

今回はウェルネスパーク五色の鯉のぼりと「愛と希望の鐘」です。

発行 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団
洲本市五色健康福祉総合センター

TEL (0799) 33-0503 FAX (0799) 33-0318
〒656-1331 兵庫県洲本市五色町都志大日707

この4月に洲本市五色健康福祉総合センター長として着任いたしました。私は五色町の地元出身であり、当施設は2度目の勤務になります。どうかよろしくお願い申し上げます。
当センターは平成21年度から洲本市の指定管理を受けて兵庫県社会福祉事業団が運営を始め、早5年目を迎えています。この間、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様方には多大なるご支援、ご理解、ご協力を賜りましたことに、お礼と感謝を申し上げます。

少子高齢化の進展、様々な情勢の変化に伴い、福祉のあり方も複雑になっております。当センターの運営理念「つながる『きずな』 広がる『笑顔』 あなたの『さらしさのお手伝い』」を基に、展開する多様な介護保険サービスや福祉活動を通して、こうした時代の変革と要請に對して迅速に対応していくよう努めて参ります。

これからも高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心した生活が続けられますように、職員一丸となつて取り組みますので、さらなるご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

センター長 倉谷 啓子



▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ 平成25年度 事業計画 ◀◀◀◀◀◀◀◀◀◀

I 趣旨

平成25年度は、洲本市からの第2期指定管理期間(H24年度～H26年度)の2年目となり、着実に事業を推進していく必要がある。

また、当センターは、相談から支援まで地域を結ぶ高齢者福祉サービス拠点として、地域社会に貢献できる事業を展開していくことが求められている。これらの状況を踏まえて、平成25年度は、センターの運営理念「つながるきずな、広がる笑顔、あなたしさのお手伝い」のもと、新経営10か年計画第2期実施計画に沿って入所施設を核とした現行サービスの質の向上・強化に取り組むとともに、働きやすい職場づくりと人材育成を図ることについて重点的に進めていく。

II 事業計画

1 利用者本位のサービスの提供

(1) 利用者本位で質の高いサービスの提供

ア 施設機能の充実

- ・高齢者福祉サービスの充実

イ 利用者の人権と個人の尊厳に配慮したサービスの提供

- ・人権の擁護：虐待防止マニュアルを踏まえた虐待防止研修の実施
- ・利用者個別支援の実践：マスタープランとの一体化の推進
- ・サービス評価の実施：自己評価・外部評価等、あったかサポート推進
- ・高齢者就労支援・生きがいづくりの推進
- ・専門・認定看護師・介護福祉士等の計画的育成、資格取得の推進
- ・専門スーパーバイザーによる指導研修事業の実施
- ・施設看護指導専門員による施設等看護機能強化事業の実施

ウ 利用者にとって安全で安心なサービスの提供

- ・リスクマネジメント体制の推進
- ・防災協定施設としての受け入れ訓練及び地域との連携による合同訓練の実施
- ・事故対応研修及び救急救命講習会の実施
- ・専門職種連絡会の実施

(2) 障がい者の自立支援と障がい者雇用の推進 障がい者雇用率目標6%

2 地域で支えあう仕組みづくり

(1) 地域包括ケアシステムへの取り組み

ア 地域で安全・安心に暮らすことのできるサービスの提供

イ 居宅介護支援事業の実施

- ・訪問介護事業等の充実

- ・通所介護事業の充実

- ・介護予防や認知症ケアなど地域支援機能の拡充

新・高齢者向け在宅配食サービスの実施

イ 多様な社会資源を活用した地域ネットワークづくりの先導

- ・ごしき地域包括支援センター等の運営

(2) 地域の福祉人材の育成支援

ア 地域の福祉人材の育成

- ・研修機会等の地域へのオープン化の推進

(3) 地域に開かれた施設運営

ア 施設機能の地域への提供

- ・福祉に関する公開セミナー・福祉教育等の実施
- ・地元小・中学校への総合啓発活動（福祉体験やトライアルやワーク等）
- ・地域交流行事等の開催による地域との交流推進
- ・施設運営協議会機能の充実・強化

3 医療と福祉の連携による事業推進

(1) 医療・福祉の連携モデル事業の実施

ア ターミナルケア等に関する医療・福祉の連携

イ 認知症に関する医療・地域ケアの先導的展開

- ・認知症高齢者地域ケアの実践・研究等の実施

- ・認知症対応型グループホーム事業の運営（GHひろいしの里、五色GH）

- ・認知症対応型デイサービス事業の運営（GHひろいしの里）

新・短期利用共同生活介護事業の充実（GHひろいしの里、五色GH）

(2) リハ医療・福祉に関する専門的情報の発信

ア 情報発信機能の強化・充実

- ・広報戦略の強化・推進

イ 専門情報の発信

- ・事業団実践・研究紀要の発行

4 人材育成と働きがいのある職場づくり

(1) 人材の確保・育成

ア 自律型組織を担う人材の育成

- ・組織性・専門性研修の効果的実践

イ 計画的な職員研修実施によるOJTの強化

- ・自律型組織を担う人材の確保・定着

(2) 人事・組織マネジメントの強化

ア ガバナンスの推進

- ・ガバナンス計画の推進

- ・情報公開・情報提供による経営の公正・透明化

- ・新経営10か年計画第2期実施計画の推進

- ・職員提案制度の活用

5 経営基盤の安定・強化

(1) 経営基盤の確立

ア 堅実な経営

イ 経費削減大作戦の実施

- ・請求事務の適正化・効率化

(2) 財務管理の強化

- ・新会計基準への移行

- ・財務管理の人材育成、職員の意識改革

(3) 各事業の経営目標

平成24年度 決算状況

【収入の部】 (単位:円)

勘定科目	金額
介護報酬	505,557,668
その他	42,375,950
合計	547,933,618

平成25年度 予算状況

【収入の部】 (単位:円)

勘定科目	金額
介護報酬	519,730,000
その他	34,202,000
合計	553,932,000

【支出の部】 (単位:円)

勘定科目	金額
人件費	352,087,409
事務費	63,767,351
事業費	83,749,201
固定資産	545,680
その他	0
事業団共通経費	48,566,000
合計	548,715,641

【支出の部】 (単位:円)

勘定科目	金額
人件費	372,023,000
事務費	55,672,000
事業費	93,943,000
固定資産	813,000
その他	930,000
事業団共通経費	30,551,000
合計	553,932,000

当期資金収支差額 ▲782,023

前期末支払資金残高	1,026,573
当期末支払資金残高	244,550

当期資金収支差額 0

前期末支払資金残高	
当期末支払資金残高	



勤して参りました支援課長の酒井であります。平成3年に事業団に入職してから、障害者支援施設や病院、特別養護老人ホームで、この間、22年間働いてきました。3月までは介護現場の最前線におり、監督職となつた現在とのギャップに日々戸惑い、悪戦苦闘の日々が続いています。しかし、徐々に、微力ながら粘り強く五色・サルビアホールのますますの発展のため、力を尽くす所存です。どうぞ、よろしくお願ひします。



支援課長
酒井 伸義

さるびあ便り

支援課の紹介

①特別養護老人ホーム五色・サルビアホール(従来型介護老人福祉施設)

2階のフロア部分で、3つの里に分かれており、それぞれ、嘉兵衛、千鳥、都の里と呼んでいます。(多床室、定員60名)

②五色・サルビアホール菜の花の里(地域密着型介護老人福祉施設)

洲本市の指定管理を受けている施設で1階のフロアを使用しています。地域密着型であることから、基本的に洲本市の方しか入所できない施設となっています。(個室、定員20名)

③五色・サルビアホール短期入所生活介護(短期入所生活介護)(介護予防短期入所生活介護)

千鳥の里の一部が短期入所のスペースになっています。(定員10名)

嘉兵衛の里

嘉兵衛の里は、広く明るいデイルームがあります。ベランダに出ると都志の町並みや瀬戸内海が見渡せます。今年度のユニット目標はご利用者に希望の外出をしていただく事です。スタッフが一丸となって取り組んでまいります。

目標

●希望外出の実施

年間の延べ人数が130名以上、各ご利用者の外出希望の聞き取りを行い実施する。

●リハビリ体操の充実

ラジオ体操・口腔体操・リハビリ体操に原則、毎日全員参加する。



千鳥の里

千鳥の里は長期入所のご利用者12名とショートステイのご利用者10名の混合ユニットです。ショートステイのご利用者も含め、さまざまな場所に数多く外出を行っています。希望の外出があれば、お気軽にスタッフまでお申し出下さい。

目標

●希望外出の実施

年間の外出延べ人数が150名以上、長期入所のご利用者別で希望外出の年間件数を定め実現する。

●ひやりハット報告件数の増加

ひやりハット報告を年間150件以上あげ、未然の事故防止に繋げる。



都の里

都の里は、サルビアホールの2階東側にあり、デイルームの窓からは、毎朝、朝陽が暖かく差し込み、ご利用者やスタッフを包み込んでくれます。空間的にはコンパクトなユニットですので、ご利用者により寄り添えるところが魅力です。

目標

●太鼓リハビリの継続実施

昨年度から実施している太鼓リハビリをユニット全体で充実させていく。

●ご利用者個々に適応したお部屋づくり

ご利用者個々の意向にそって居室づくり(飾りやレイアウト等)をし、身体面、精神面で安定した環境設定をする。



菜の花の里

菜の花の里は、窓から都志の町が見渡せる温かい雰囲気の全室個室となっています。

日々の生活の中で、野菜や花と一緒に植えたり、育てた野菜を使って手作りの食事を食べたり、季節感を感じられる行事を実施しております。

目標

●ユニット内行事の充実

・利用者会で、ご利用者から希望を聞き出し、ユニット内の行事として実施する。
・年間40回以上実施する。

●外出内容の充実

・地域資源を生かした外出の充実を図る。
・年間50件以上実施する。



●●総合センター年間行事●●

洲本市五色
健康福祉
総合センターの
年間行事を
ご紹介します。

- 8月7日 地域交流納涼祭
- 9月 敬老祝賀会
- 10月4日 さるびあ文化祭
- 2月 地域交流セミナー

高齢者在宅配食サービスを始めます!

今年度から、地域の要支援者、要介護者へ、配食サービスを始めます。これまでも、洲本市の委託を受けての配食は行っていましたが、更に施設独自の事業として行います。在宅で調理が難しい方、疾病や咀嚼状態の低下により普通食が摂取しにくい方に食の面から健康をお手伝いします。



ありがとうございます ひろいしの里は 開設5周年を迎えました



よろしくお願いします!!



竹内 中谷 上原 岩田
岡山 倉谷 酒井 山本

人の動き	
◎ありがとうございました	▼3月31日付
センター長 川見 和彦（丹寿荘へ）	▼4月1日付
所長 飛田 節子（ひろいしの里へ）	センター長兼所長 倉谷 啓子（あわじ荘より）
次長兼総務課長 前川眞智子（あわじ荘へ）	支援課長 酒井 伸義（丹寿荘より）
支援課長 佐竹 晃幸（あわじ荘へ）	支援員 中谷 旭秀（新規）
支援員 佐々木枝里（退職）	支援員 上原 司（新規）
看護師 紗田津矢子（退職）	看護師 竹内江津子（洲本市より派遣）
五色介護支援センター 松田由美子（退職）	五色介護支援センター 岩田ひかる（洲本市より派遣）
五色デイサービスセンター 平田 春江（退職）	五色デイサービスセンター 岡山 武史（新規）
五色ホームヘルパーステーション 岡松 早苗（退職）	ひろいしの里
ひろいしの里 山崎みゆき（退職）	飛田 節子（内部異動）
塔下久實子（五色精光園へ）	総務課主事
山本 優季（新規）	

4月13日にマグニチュード6.3の淡路島地震が起こりました。18年前の阪神淡路大震災を思い出出すとともに改めて自然の脅威を痛感する経験でした。被災した方々には心よりお見舞い申し上げます。

さて、新年度がスタートしたわけですが、先日、元気をもらうために4月末に解禁になつたばかりの淡路島特産の生しらすを堪能してきました。淡路島は、淡路島が有名ですが、他にも淡路手延べ素麺、鰯、鰆、淡路島牛丼や淡路島ぬーど等の特産品やB級グルメがあります。超！ガツガツ！ギータれ！

編集後記

浜坂温泉保養荘

URL <http://www.hamasaka-ni.com/>

本年度4月から、より一層ご利用頂ける宿泊料金に変わりました

シェフおすすめ会席プラン

(60才以上平日2名以上利用の場合)

¥8,950(税込)



TEL (0796) 82-3645